

クローズアップ



今、「旬」の人をご紹介します。

全員野球で 県大会を突破



第29回全日本少年軟式野球
兵庫県予選会で優勝
西脇中学校野球部

5月3日から3日間、尼崎市で開催された第29回全日本少年軟式野球兵庫県予選会で、西脇中学校野球部が見事に優勝の快挙を成し遂げました。大会では、岡本健嗣君、高瀬拓真君の2人の投手が投げ抜き、打線は日替わりでヒーローが出るなど「全員野球」を展開しました。

顧問の長井正樹先生は「2人の投手を中心にクリーンアップがよく打つチーム。相手を完封する守備力もある」と評価しています。シーズンオフには、スイングと走り込みに重点を置いて練習したため、下半身がしっかり安定したとのこと。北播磨地域の中学校が参加した3月、4月の2つの公式大会でも他校を寄せ付けませんでした。

絆で快進撃!



▲スタンドからも必死で応援、全員野球

野球部には5月11日に1年生18人が入り、部員は3年生15人、2年生17人の計50人となりました。どんなチームかと尋ねると、キヤプテンの西元大貴君と3人の副キャプテン・村井草太君、守澤遼君、岡本健嗣君は「とにかく明るい。一人がミスしてもみんなでもみんな

我が家には6歳になる双子の男の子がいます。10代のころから「結婚して子どもがきたら双子がいいな」と思っていたので、妊娠を知ったときにはびっくりしたのと同時にすごく嬉しかったのを覚えています。

でも、現実はそのなかに甘くはなく…。妊娠中はつわりがひどくつらい日々でした。つわりがおさまると、今度はお腹の張りが強くなり、24時間点滴につながれたままの入院生活となりました。また、出産後もミルクにおむつをかえるだけでも大変で、育児を楽しめる余裕はありませんでした。そんな慌ただしい毎日を過ごすうちに6年が経ち、今では2人とも幼稚園に通うようになりました。

子育て中の皆さんからの おたよりをご紹介します

子育て奮闘記

2人の性格は全くの正反対で、幼稚園ではそれぞれ別のお友だちと遊んでいるようです。「うちの双子は仲が悪いのかな?」と心配していたころ…。幼稚園で次男がお友だちとケンカをし泣いてしまったとき、誰よりも早く駆け付けたのが長男だったという話を聞きました。長男は泣いている次男を必死にかばっていたそうです。その話を聞いた時、「お互いを大事に想っているんだな」と嬉しくなりました。後で先生に聞いたのですが、2人は別々に遊んでいても、お互いが何を誰と遊んでいるのかをきちんと把握しているそうです。きっと2人の間には私たちには分からない、双子ならではの何かに通じているんだと思います。



カバーできる絆の深いチーム」と答えてくれました。

憧れの地、横浜を目指して



▲力投するエース・岡本健嗣くん

8月の全国大会に出場するには、6月16日、17日に和歌山県で開催される近畿ブロック予選において、2つ勝たなければなりません。西元大貴君は「近畿には強いチームが残っている。支えてくれる家族に感謝し全力プレーで全国を目指したい」と話してくれました。

全国大会の会場

となる横浜スタジアムは、中学生にとって憧れの場所。言わば高校野球の「甲子園」のような存在です。「この調子で勝ち進んで、お世話になっている長井先生を横浜に連れて行きたい」と話すのは村井草太君。守澤遼君は「近畿を勝ち抜いて黒中の末広先生(前顧問)にも報告に行きたい」と先生方への感謝も忘れていません。また、岡本健嗣君は「県予選では満足のいくピッチングができなかった。近畿では雪辱を果たしたい」と力強く話してくれました。

「試合を経験することによって成長している」と長井先生。近畿ブロック予選でも持ち前の「全員野球」で強豪校を倒し、全国大会への切符を手にして欲しいですね。皆さんも温かい声援をよろしくお願いします。

息子たちの笑顔は「今まで大変なことあったけど無駄じゃなかった!頑張ってきたよかったな」と思わせてくれます。これからは貴重な双子の育児をめいっぱい楽しんでいきたいと思えます。

コバンダたちのママより

子育て学習センターから

どんな子育てにも大変な局面はありますが、それと同じくらい、一生懸命に生きる子どもたちに救われる瞬間もあると思います。いつでも前向きになれるわけはありませんが、子どもたちのかわいさや愛しさを感じながら1日1日を大切に過ごしたいですね。

あそびの広場(6月)

(どなたでも参加できます)

子どもたちに、手遊びや読み聞かせなどを行います。
(午前10時~正午)

▲あいあいランド

7日(木)、9日(土)、
(総合市民センター2階)

☎22-4150

▼へそこランド

14日(木)、29日(金)
(黒田庄福祉センター3階)

☎28-5702

◆問合せ

子育て学習センター
(☎28-5702)
(☎28-5703)

風の活動・土の活動

市内に共感を広げる「風の活動」と各地区で地域に密着した「土の活動」を紹介します。

童子山花壇の愛称募集

西脇地区まちづくり委員会では、童子山公園内の花壇(菖蒲園跡)の愛称を募集します。応募された方には花の苗をプレゼントします。

◆募集期間 6月1日(金)~30日(土)

◆応募先・問合せ

〒677-0015 西脇市西脇312-3

西脇区事務所 西脇地区まちづくり委員会事務局あて (☎22-2127 ☎23-2627)

◆応募方法

郵送、FAX、持参

※住所・氏名・電話番号、愛称に込められている意味等をご記入ください。



▲愛称を募集する花壇

第14回 比也野よってけライブ マンドリンふれあいコンサート

◆とき 6月23日(土)午後1時半~
(午後1時開場)

◆ところ こみせん比也野

◆出演 福知山マンドリンクラブ

◆入場料 300円

◆主催 比延地区まちづくり協議会

◆問合せ こみせん比也野 (☎24-0120)

いきいき

にしわきっ子



宮脇 颯一郎(そういちろう)・蒼依(あおい)
3歳10ヵ月 1歳8ヵ月

和也・未来(岡崎町)
けんかもするけど仲良い兄妹♪

いきいきにしわきっ子を募集しています。写真と紹介文、連絡先を市役所2F秘書広報課へ郵送またはご持参ください。